



発問の視点番号
引①② 鍛①

理由が分かるように書こう
【新編 新しい国語三下 P.118~121】

2 / 5時

<p style="text-align: center;">工夫点に沿った感想</p>	<p>コインロッカーの 絵文字</p> <p>かぎ 荷物 ロッカー 駅など</p>	<p>非常口の 絵文字</p> <p>人が走っている 階段・病院など ひなんする道が分かる</p>	<p style="text-align: center;">考え</p> <p>自分の考え 思いました。</p>	<p style="text-align: center;">理由</p> <p>理由は 三つ目は からです。 二つ目は からです。 一つ目は からです。</p>	<p style="text-align: center;">考え</p> <p>ぼくは 思います。</p>	<p style="text-align: center;">山田さんの文章（モデル文）</p> <p style="text-align: center;">理由が分かるように書こう</p> <p style="text-align: center;">絵文字の意味をせつ明する文章 を書こう</p>
--	---	---	---	---	--	---

1 指導内容（新学習指導要領解説編から）

小学校国語科編より

自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。

2 本時のねらい

文章の構成や使われている言葉に着目し、その役割を問い直すことを通して、自分の考えと理由を説明する文章の書き表し方を理解し、文章を書く。

3 「深い学び」の鍵となる「見方・考え方」を働かせるための発問の意図

引 【「見方・考え方」を引き出す発問】
教科書のモデル文を示し、前時で学習したことを生かしながら工夫点について考えられるようにする。

鍛 【「見方・考え方」を鍛える発問】
工夫点に沿った感想を伝え、友達の文章のよさを認めることで今後の書くことの学習にも意欲的に取り組めるようにする。

4 「主体的な学び」・「対話的な学び」の重点

【対話的な学び】
絵文字の意味についての考えを対話を通して深め、自分の考えとその理由を明確にして、自分が選んだ絵文字を説明する文章を書けるようにする。

5 学習過程

段階	主な学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点 口評価の観点【評価方法】
導入 5分	<p>1 本時の学習の興味・関心を持つ</p> <p>T この絵文字はどのようなことを表しているでしょう。</p> <p>C 1 箱の中に人がいます。 C 2 その上には上下の矢印があるから、上がったたり下がったりしそうです。 C 3 C 1さんとC 2さんの考えを合わせると、エレベーターだと思います。</p> <p>T なるほど。この絵文字についての考えを説明する文章があります。読んでみましょう。</p> <p>C 4 やっぱりエレベーターだ。 C 5 分かりやすい文章だ。</p>	<p>・指導上の留意点 口評価の観点【評価方法】</p> <p>・エレベーターの絵文字を提示する。</p> <p>・対話を通して絵文字のイメージをふくらませる。</p>

展開
30分

2 本時のめあてを知る

T **引** [P.119のモデル文を示し]
この文章で、工夫されていることは何でしょう。(気付いたことを全てノートに書きましょう。)
[引①②]

- C 6 自分の考えと理由が分けて書かれています。
- C 7 C6さんに付け足して、自分の考えが最初と最後にあって、間に理由が書かれています。
- C 8 理由がいくつあるかを書いてから、詳しい理由を書いています。
- C 9 「1つ目は、2つ目は、3つ目は」を使って理由を書いています。
- C10 理由は「からです」、考えは「思いました」という言葉を使っています。
- C11 段落に分けられています。

T たくさんの工夫がありますね。今日は、絵文字を選び、これらの工夫点を使って自分の考えを説明する文章を書きましょう。

<めあて> 絵文字の意味を説明する文章を書こう

3 選んだ絵文字を説明する文章を書く

T 自分が説明したい絵文字を選んで、ペアで絵文字の意味について話しましょう。自分の考えと理由を短い言葉でノートにメモしましょう。

- C12 これは、鞆と鍵があるからコインロッカーだと思う。
- C13 箱の中に荷物が入っている様子が想像できるね。

T 自分の考えを伝えるための工夫点を使って、絵文字を説明する文章を書きましょう。

- C14 最初に考え、次に理由を書くとは分かりやすいな。
- C15 理由は「～だからです。」と書いた方が伝わりやすいな。
- C16 理由が3つあるから、「1つ目」「2つ目」「3つ目」と書いてみよう

4 文章を読み合い、振り返る

T **鍛** 友達の文章を読んで、工夫している書き表しはどのようなことでしょうか。(友達が嬉しくなる言葉で感想を付箋に書いて伝えましょう。)
[鍛①]

- C17 理由が3つあって、1つずつ段落を変えているからとっても読みやすく分かりやすかったよ。
- C18 自分の考えを最初に書いているから友達が選んだ絵文字がすぐに分かった。ぼくとは違う絵文字だから、どんな説明が書いてあるかわくわくしたよ。

終末
10分

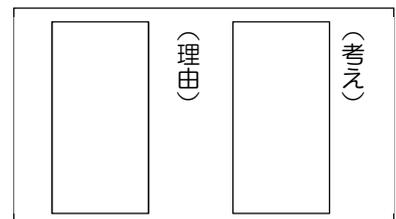
• 文章の工夫点について考え、自分が文章を書くときに生かせるようにする。

• 「考え」と「理由」が順序よく書かれているという構成になっていることを確認する。

• 非常口かコインロッカーどちらかの絵文字を選び、その意味を説明する文章を書くことを伝える。

• 対話を通して、自分の考えと理由を明確にし、メモにまとめ、文章を書く準備をする。

• 「考え」(「絵文字が何を表しているか」と「理由」)を区別してメモを書かせる。



• 教科書 P.119のモデル文を示し、導入で確認した工夫点を使って書くことを確認する。

書く能力

自分の考えと理由を説明する文章の書き表し方を理解し、文章を書いている。
【ノート】

• ペアで絵文字について説明した文章を読み合わせる。

• 友達の工夫点を付箋に書かせ、本人に伝えさせる。

• 工夫点について全体で共有させる。